



平成26年3月3日
内閣府沖縄担当部局

平成25年度北部振興事業の実施について（第3回）

1. 事業の概要

沖縄県及び北部市町村の要望に基づき、計画の熟度が高く、産業の振興、定住条件の整備に資する事業を実施。

2. 今回配分の状況（国費ベース）

非 公 共 事 業
新 規 5 事 業
今回配分額 約1.7億円

（参考）前回までの配分（7月9日、12月25日分）
を合算した配分額合計
◇非公共事業 約2.3億円
◇公共事業 約2.5億円

※詳細は別添資料のとおり

（参 考）

<予算計上>

- 沖縄北部連携促進特別振興事業費（非公共事業） 平成25年度予算額2.5億円
・補助率：8/10
- 沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業推進費（公共事業） 平成25年度予算額2.5億円
・補助率：各公共事業の沖縄県の嵩上げされた高率の補助率を適用

<今回の配分の考え方>

- 沖縄県の均衡ある発展を図る観点から北部地域の振興に資する事業に対し配分する。
- 配分対象の事業は、北部12市町村より北部地域の振興に資するものとして要望されたもの。

問い合わせ先

政策統括官（沖縄政策担当）付 （担当 池田、藤田） 電 話 03-3581-9752 FAX 03-3581-9761
--

平成25年度に実施する振興事業について

平成26年3月3日

【非公共事業】

○産業の振興

事業名 (事業主体)	計画期間	25年度事業費 (うち国費)
北部広域ネットワーク整備事業 (北部広域市町村圏事務組合)	平成25年度	159百万円 (128百万円)
<p>北部地域の産業振興、地域住民の生活利便性向上等を目的に、平成15年度から整備している光ケーブルによる高速通信基盤「北部広域ネットワーク」について、未整備地区である離島3村に延伸するとともに、名護市東部のループ化により北部地域の情報通信環境の安定性向上を図る。</p> <p>(担当省庁) 総務省</p>		

事業名 (事業主体)	計画期間	25年度事業費 (うち国費)
北部広域ネットワーク整備事業(地域整備事業) (伊江村)	平成25年度	370百万円 (296百万円)
<p>北部地域の産業振興、地域住民の生活利便性向上等を目的に整備している「北部広域ネットワーク」の伊江村延伸に合わせ、村内にWiMAX(無線)によるネットワーク及び防災減災情報カメラ等を整備し、産業振興や観光振興等に北部の他地域と連携し活用を図る。</p> <p>(担当省庁) 総務省</p>		

事業名 (事業主体)	計画期間	25年度事業費 (うち国費)
福地川河口周辺連携強化整備事業 (東村)	平成25年度	418百万円 (334百万円)
<p>福地川河口周辺に自然体験施設(カヌー発着場や広場等)の整備を行い、北部東海岸地域の連携による自然環境を保全・活用した持続可能な観光振興を図り、地域活性化を促進する。</p> <p>(担当省庁) 内閣府</p>		

事業名 (事業主体)	計画期間	25年度事業費 (うち国費)
大浦マングローブ林自然体験施設等 整備事業 (名護市)	平成25年度	692百万円 (553百万円)
<p>二見以北地域の交流拠点施設「わんさか大浦パーク」付近の大浦川河口に自然体験施設(マングローブ林の観察路等)の整備を行い、北部東海岸地域の連携による自然環境を保全・活用した持続可能な観光振興を図り、地域活性化を促進する。</p> <p>(担当省庁) 内閣府</p>		

事業名 (事業主体)	計画期間	25年度事業費 (うち国費)
伊是名村体験・交流観光連携施設整備事業 (伊是名村)	平成25年度	447百万円 (357百万円)
<p>伊是名村の主要観光地である伊是名城跡周辺エリアに、養浜事業に合わせて、海辺向けの公共施設（シャワー、トイレ等）及び駐車場を整備するとともに、伊是名集落エリアに休憩所、調理機能を備えた体験交流施設、及び駐車場を整備し、体験交流を中心とした観光の拠点施設として地域活性化を図る。</p> <p>(担当省庁) 内閣府</p>		

平成25年度 北部振興事業(非公共)(3次配分)配分事業箇所位置図

